敬愛

第56号

KEIAI VOL.56

❖ 国公立大学に113名が見事合格!!
2016年大学入試　合格状況

❖ 華々しい実績が頼もしい、クラブ活動

❖ 想いはあの頃と同じ熱さのまま
輝き続ける年次会

❖ 秀でた異能が社会で咲き誇る
活躍する同窓生

2016年度　名古屋学院　主題聖句
「あなたの神、主は、あなたと共に歩まれる。」　申命記 第31章6節後半

ご挨拶

会長就任のご挨拶
～発展と向上をめざして～

敬愛同窓会会長
安井俊夫
（昭和31年卒）

新緑の美しい季節を迎え、同窓生の皆様にはご清栄にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

本年4月に、尊敬する小栗七生先輩から、同窓会の会長役を引き継ぎ務めさせて頂くことになりました安井俊夫です。浅学非才ですが、会の運営に皆様のご支援ご協力を得ながら努力する所存です。

敬愛同窓会は、明治二十年創立の母校の卒業生の会として明治四十二年に発足し、一世紀を越える、歴史ある同窓会であります。「敬神愛人」の教学の精神の下、約四万人を社会に送り出し、現在二万四千人が同窓会員として、各界、各方面で活躍中であります。このことは、母校の名誉であり、同窓会の誇りでもあります。今後更に多彩な同窓の活躍を期待してやみません。

母校の現役生の頑張りにも期待しています。大学進学については国公立大学や難関私大への合格者が多くなりました。今後も現状に安住することなく、更なる発展と向上を目指す教学の頑張りを望みたい。クラブ活動では、硬式テニスを始めとして運動部の全国レベルの活躍が期待されると同時に、文化部でも昨年の俳句甲子園での全国優勝という金字塔には同窓としても目を瞠りました。

こうして母校の更なる発展向上と同窓生の活躍を応援し、同窓会の活気ある充実した運営に役員の皆さんをはじめ同窓生、学校関係者各位と力を合わせて精進する所存です。一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

めぐるおもひ
―退任のご挨拶―

敬愛同窓会前会長
小栗七生
（昭和30年卒）

穀雨の候、葉桜や菖蒲の賑やかな季節を迎えました。同窓生の皆様にはますます清栄のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会活動に、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私は平成十四年より同窓会長の重責を担ってまいりましたが、このたび会長の職を退くこととなりました。会長として十四年余りの歳月を過ごしましたが、この間に母校は大きく様変わりしました。校舎が建て替わり、進学校の地位を高めていく時代を共に過ごさせていただきました。校舎に関しましても長久寺大幸ガ原移転・新校舎の3代にわたる校舎に遭遇しえたことは感謝に堪えません。今や時代を超えて同窓生が共有するのはチャペルのみとなりました。会長の座にありましても、若い後輩たちとの交わりの中で現役時代の思いが沸き立ってきたものです。第一校歌の中の歌詞「めぐるおもひの若人」を実感してまいりました。

会員の皆様にありましては「敬神愛人」の校訓を胸に、紳士的で友好的な思いを忘れない同窓会であってもらいたいものと願っております。

今後は新会長の下で敬愛同窓会がさらに輝かしく発展していきますよう、会員の皆さま方のなお一層の御理解と御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

あなたと共に歩まれる神

学校法人
名古屋学院学院長
小林　光

2016年度を迎えました。卒業生たちを結ぶ敬愛同窓会の尊いお働きの上に、益々、主の祝福と恵みが豊かにありますようにお祈りいたします。新年度も母校名古屋学院のために皆様のお祈りとお支えを宜しくお願いいたします。

過日、とても面白い出来事がありました。我が家では、地域の方々と食料品の共同購入を毎週1回しています。食料品を運ぶ車は我が家（教会）の横に止まります。担当の方が車から品物を降ろす際に、私に、「父、み子、みたまの、という讃美歌は何番でしたか」と尋ねてきたのです。突然の質問に私はびっくりして、「それは確か、頌栄の541番だと思いますが、どうしてそれを？」と聞き返すと、「私は名古屋学院の卒業生です。よくチャペルで歌いましたから、その讃美歌だけは覚えているのです。昔の同級生たちと、盛り上がった時には今でもよく歌いますよ」と言われました。私はとても嬉しくなりました。卒業して何十年経っても、若き日に仲間と歌った讃美歌がずっと彼と共にあったからです。

さて、新年度の主題聖句は、中命記　第31章6節後半の「**あなたの神、主は、あなたと共に歩まれる。**」です。卒業後も覚えておられた、「父、み子、みたまの」という讃美歌（頌栄）は、現在は、「父、子、聖霊」という歌詞に変わりましたが、父なる神、子なる主イエスキリスト、そして聖霊（みたまなる三位一体の神を賛美する歌です。名古屋学院在学中も、卒業してからも、何年、何十年経っても、三位一体の神はあなたと共にいてくださいます。大きな試練の時には、あなたを背負って、共に歩んでくださいます。

赦されて自尊心を養う

学校法人
名古屋学院校長
髙橋　潤

2016年度、名古屋学院は創立129年を迎えます。「敬神愛人」を建学の精神とするキリスト教教育を柱として男子校として進むことは変わりませんが、学内は日々変化の連続です。名古屋高等学校は、2月に高三11クラス416名が卒業式を迎えました。高等学校の規模は各学年、名中からの6年コース6クラスと高校からの3年コース6クラス合計12クラス（1クラス約40名）を基準としていますが、入試結果によって現高一の14クラスという場合もあります。中学校は、各学年6クラス18クラスを基準としています。全校生徒数は約2200名、教職員は約160名が勤務しています。2015年度末で定年退職者は浅野高（数学）田中良夫（体育）西脇文泰（英語）です。

高校生は、各学年週に一回、中学校は全学年で週一回、約40分のチャペル礼拝を守っています。生徒は讃美歌を歌い神を賛美し、聖書を開き御言葉を聴き、神へ祈りをささげ、担当教員のお話を聞きます。この礼拝を通して神に赦され愛されていることを土台とした自尊心を養い、失敗や挫折から立ち上がる新しい力を養います。

今年度は、運動部だけでなく文化部の活躍が輝きました。昨年夏、松山市で開催された第18回俳句甲子園では、全国の予選を勝ち抜いた36校が名だたる専門家の審査の下、競い合いました。本校文学部の俳句チームは、昨年の予選敗退をバネに、二年連続全国大会出場を勝ち取り、更に俳句甲子園初優勝という快挙を成し遂げました。

学習とクラブ活動を両立させ、心身を鍛え、一人一人が人生の土台を築いています。今後ともご支援、よろしくお願いします。

ぜひ皆様のご子弟をお預けください

学校法人 **名古屋学院**

名古屋中学校
名古屋高等学校

理事長　丹羽太一（昭41年卒）
学院長　小林　光
校長　髙橋　潤

〒461-8676　名古屋市東区砂田橋2-1-58　電話052（721）5271
http://www.meigaku.ac.jp/

友人と誘い合って積極的に参加しましょう。

平成28年度 敬愛同窓会本部総会のご案内

日時　6月11日（土）　場所　キャッスルプラザ（名駅前）
〈4F 梓の間〉TEL.052-582-2121

一部　総会　17:00から（受付開始16:30）
二部　講演会　17:30から
演題　「金にも活性があった：ナノ粒子の不思議」
講師　春田（はるた） 正毅（まさき）氏
首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域 教授

三部　懇親会　18:50から（講演会終了後）
会費　10,000円
（大学生は5,000円）

出席の葉書は6月4日（土）までにご投函下さい。
TEL・FAXでも申込み可能です。
TEL 052-722-2835・FAX 052-722-2838

講演会講師　春田 正毅氏のプロフィール

1966.03　名古屋高校卒業
1975.03　名古屋工業大学博士課程修了
1976年～2001年　大阪工業技術研究所首席研究官、部長などを歴任
2005年～　首都大学東京都市環境学教授、中国科学院大連化学物理研究所特聘教授など歴任
2012年～　首都大学東京金の化学研究センター長
2013年～　名古屋工業大学特別招聘教授

受賞歴（国内、国外を問わず多数）
1998年　科学技術庁長官賞
2010年　日本化学会賞
2012年　トムソン・ロイター引用栄誉賞
2014年　第67回中日文化賞

1961年　名古屋中学校　入学
1966年　名古屋高校　卒業

入試相談コーナーを開設!
18:45頃から

敬愛同窓会では学院・入試広報部の協力を得て、来年春に名古屋中学校・名古屋高等学校への入学を希望するお子さん・お孫さんをお持ちの同窓生を対象にした入試相談コーナーを本年度も懇親会場の一角に開設します。相談ご希望の方は返信用葉書の入試相談コーナー参加希望の欄に○印をお付けください。ご希望の方は懇親会にもご出席下さい。

2016年度大学入試　合格状況

進路指導部長　入江　浩

現役生・既卒生ともに大健闘

三月三日に国公立大学後期試験の合格発表が終わり、今年度の大学入試結果がほぼ出そろった。今後いくつかの大学で追加合格が出されるであろうが、現時点での結果を報告したい。

まず国公立大学では、名古屋大学一三名、北海道大学二名、東北大学一名、京都大学四名、大阪大学一名、九州大学一名が旧帝大の合格者で、その他地元の大学では、名古屋工業大学七名、名古屋市立大学八名、愛知教育大学三名、愛知県立大学四名、岐阜大学八名、三重大学四名、浜松医科大学一名の合格者が出ており、合計一一三名が合格した。

私立大学に目を移すと、慶応義塾大学七名、早稲田大学二八名、青山学院大学一六名、上智大学三名、中央大学三一名、東京理科大学二九名、法政大学四四名、明治大学三九名、立教大学一一名、同志社大学四四名、関西大学七名、関西学院大学三三名、立命館大学一二六名、関西大学七名、そして地元の南山大学には七〇名が合格し、私立大学には一〇八七名の合格者を出した。この結果は、生徒自らの頑張り、最後まで夢をあきらめない粘り強さが生み出したものに間違いないが、それを支えた保護者の方々の献身的な愛情、教員の適切な進路指導があったからこそであることもここで述べておきたい。また、この場を借りてこれらの方々への感謝を述べておきたい。そして、いつも私たちを気にかけ、サポートしていただいている本校の卒業生の方々にはどれだけの感謝をしてもしきれない。これからも私たちを見守っていただき、一層のご協力とご支援を賜りたいと思います。

さて、今年度の入試もひと段落つき、第一希望に合格した者、合格を勝ち取ったものの思うような結果が出せなかった者、来年に夢実現を持ちこさざるを得ない者、様々な結果に分かれることになった。そして、これから一人一人がそれぞれの人生を歩むことになるのだが、現実を真摯に受け止め、結果に驕ることなく、また卑屈になることもなく、今自分が置かれている場で自分を生かせる人間になってほしいものである。人間の能力や才能は千差万別。他人の能力や才能を羨み、自分にないことを恨んでも始まらない。大切なことは神から与えられたかけがえのない個々の能力、才能をいかにして生かすかを考えることだと思う。

最近私は『置かれた場所で咲きなさい』（ノートルダム清心学園理事長　渡辺和子著）という一冊の本を読んだ。その中の一節を紹介しよう。「…「置かれたところ」は、つらい立場、理不尽、不条理な仕打ち、憎しみの的である時もあるでしょう。信じていた人の裏切りも、そのひとつです。…どんなところに置かれても花を咲かせる心を持ち続けよう。境遇を選ぶことはできないが、生き方を選ぶことはできる。「現在」というかけがえのない時間を精一杯生きよう。」

卒業生のこれからの健闘を祈りたい。

部活動報告

高校水泳部・高校文学部が全国優勝

生活指導部長　宮尾英俊

中学・高校ともに全国大会に多数の生徒が出場した。

高校水泳部は、京都インターハイで平沼晃多が50m自由形で優勝し、強豪名古屋高校をアピールした。

高校文学部は、松山で開催された俳句甲子園で全国の強豪校を打ち破り、愛知県初の栄誉となる優勝旗を名古屋高校に持ち帰った。また、愛知県高文連主催の文芸コンクール俳句部門で柴田健が第一席に選ばれ、びわこ総文に出場した。

高校陸上競技部は、大阪インターハイで4×100mリレーで第3位に入賞した。

中学・高校で活動している減災チームは、愛知県高文連ボランティア専門部活動発表会で最優秀賞を受賞し、今夏の広島総合文化祭に出場する。

高校運動部

【陸上競技部】

インターハイ

4×100mリレー

第3位　稲垣・青木・伊里・小川

5種目に6人が出場。

【水泳部・競泳ブロック】

インターハイ

50m自由形

優勝　平沼晃多

100m自由形

第7位　宮田嵐帆

400mフリーリレー

第8位　宮田・鶴田・平沼・伊藤晃

11種目に15人が出場。

【テニス部】

インターハイ

シングルス

酒井来征　2回戦敗退

ダブルス

酒井来征・中村悠人組　1回戦敗退

全国選抜高校テニス大会東海予選

6年ぶり10回目の優勝

全国選抜高校テニス大会

23年連続28回目の出場予定（2016年3月）

【水泳部・水球ブロック】

愛知県高等学校総合体育大会

水球の部　優勝（33年連続）

中学運動部

【ラグビー部】

県中学生ラグビーフットボール大会

優勝

【テニス部】

全国中学生テニス大会（夏）

団体戦に11年連続出場　1回戦敗退

全国選抜中学校テニス大会出場予定

団体戦（2016年3月）

【軟式野球部】

愛知県知事杯

準優勝

高校文化部

【文学部】

第18回全国高等学校俳句選手権大会（俳句甲子園）

優勝

全国高文連主催　びわこ総文

文芸部門（俳句）

愛知県代表　柴田　健

【減災チーム】

愛知県高文連ボランティア専門部

活動発表会

最優秀賞

2016年度も文武ともに活発な、元気な名古屋中学校・高校を目指します。

●2015年度定年退職者

教諭　西脇文奈（退職）

教諭　田中良夫（非常勤講師）

教諭　浅野　高（非常勤講師）

●2016年度運営委員

校長　高橋　潤

高校教頭　加藤与仁

中学教頭　森田祐二

宗教部長　大薮博康

教務部長　永尾孝広

進路指導部長　入江　浩

生活指導部長　宮尾英俊

図書部長　水上康重

入試広報部長　永田久喜

華々しい実績が頼もしい、クラブ活動

ラグビー部

名古屋中学校・高等学校ラグビー部活動報告

名古屋中学校・高等学校ラグビー部部長　立石陽一

時下、OB諸兄におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。日頃より、名古屋中学校・高等学校ラグビー部の活動にご理解とご協力、そして、温かいご声援を頂き、誠に有難うございます。

さて、今度は2015年度名古屋中学校高等学校ラグビー部の活動についてご報告させていただきます。

名中名高ラグビー部は、6年一貫での活動を実践するチームとして、日々活動しております。2015年度は中高合計で約100名の部員で活動を行ってまいりました。

名中ラグビー部は、春の市総体準優勝、そして、今秋開催されました、愛知県中学生ラグビーフットボール大会にて優勝（昨年度の同大会から2連覇を達成）することができました。新チームで臨んだ新人戦では、残念ながらベスト16で大会を終了しましたが、名中ラグビー部では、高い目標を達成するために頑張るのはもちろん、ラグビーという競技を楽しみ、愛し、心身ともに「男らしい」男子を育てるために活動しております。現役の部員は、非常に頑張っております。

名高ラグビー部は、春の県総体ベスト4、全国7人制大会愛知県予選第3位、そして花園予選はベスト4という結果で2015年度3年生は引退をすることになりました。新チームで臨んだ愛知県新人戦では第3位、第20回東海選抜大会Bブロックは優勝で大会を終了いたしました。昨年度、一昨年度に続き、花園出場という目標を達成することは出来ませんでしたが、3年生諸君の頑張りは素晴らしいものでした。

名中名高ラグビー部では、現役の活動を皆様に知っていただくために、公式ウェブサイト、SNS等を活用し、日々の活動内容や、試合結果を発表しております。ぜひ、現役の活動をご覧になっていただき、応援をよろしくお願いいたします。

そして、OB諸兄におかれましては、ぜひともグラウンド（足を運んでいただき、激励やご指導をいただければと存じます。学生たちが、**「OBの皆様が名中名高ラグビー部のバトンを今日まで繋いでくれたからこそ、今がある」**ということを自覚して、名中名高ラグビー部としての誇りを持つことこそが、「愛知県No.1」という目標を達成するために不可欠であると考えます。今後とも名中名高ラグビー部をよろしくお願いいたします。

文学部

文学部の活動と俳句甲子園優勝について

文学部顧問　水野大雅

本校文学部は、2005年頃に、生徒と共に図書館に残る和本を調査し、論文にまとめる古典研究部門より始まりました。その後、文芸雑誌を創る近現代部門を加え、五年前より、俳句に取り組んで参りました。この、俳句に関して、句作力と鑑賞力で勝敗を分ける大会が俳句甲子園です。

まず、句自体が完成されていないと勝ち目はありません。ですから、兼題に対して句をよく読みよく読む多作他捨が絶対条件です。どんな情趣を解さなさそうな生徒も、よく読みよく詠めば、句作力も鑑賞力も必ずついてきます。

また、俳句甲子園では、五名一チームで行います。ですから、自分たちの句を、五人全員で守り、相手の句を、五人全員で批評しなければいけません。今回優勝したメンバーは、最後の最後まで句を作り、みなでその句を吟味し、句意を合わせておりました。

本校の長い歴史の中で、安井俊夫様をはじめ、卒業生の皆様の中には、俳句を嗜まれている方も多くいらっしゃると存じます。敬愛同窓会のお力添えを頂き、文学部の句会吟行にご光臨頂けることを部員一同鶴首してお待ち申し上げております。

オーケストラ部

様々なイベントで活躍中

オーケストラ部顧問　渕沢弘昌

オーケストラ部は、2003年に弦楽合奏同好会として発足した13年の歴史を持つ中高合同の部活です。よく間違われる部活として吹奏楽部がありますので、簡単にオーケストラ（管弦楽）と吹奏楽の違いから説明申し上げます。オーケストラは、ヴァイオリンやチェロといった弦楽器がメインとなる演奏形態です。一方の吹奏楽は、ほとんど管楽器と打楽器による編成です。モーツアルトやベートーヴェンの交響曲などをレパートリーとするのはオーケストラです。

さて、オーケストラ部は、年に一度行われる定期演奏会を大きな目標として日々練習しています。加えて、サマーコンサート、文化祭、チャペルコンサートなどの学校の行事などでも演奏の機会をいただいております。

敬愛同窓会の皆様にはいつも応援をいただき、深く感謝しております。今年の定期演奏会も精一杯演奏したいと思います。引き続き、中高オーケストラ部を応援してくださいますようよろしくお願い申し上げます。

砂田橋便り

W杯ラグビーにおける日本チームの大活躍は俄かラグビーファンを増やした。母校のラグビー部も花園の切符まであと一歩のところに来ている。ラグビーの世界にはall for one one for allという言葉が使われる。内容についてはみなさんご存知のことだが、敬愛同窓会にはone for allが適当だ。大正時代の同窓会資料の中に同窓会役員として新渡戸稲造の名がある。新渡戸は英文で「武士道」を著し、東京帝大・京都帝大などで教鞭をとり、国際連盟事務局長としても活躍した。わが校で教鞭をとった内村鑑三とは札幌農学校の一期生としてともに学び生涯の友であった。卒業生ではないがキリスト信徒として彼は後に私たちの同窓会の役員に名を連ねることになった。「一粒の麦死なば」の聖句のように新渡戸稲造の名前も敬愛同窓会に撒かれ豊かな実りを得ることになった。

名古屋中学校・高等学校ホームページの「敬愛同窓会」紹介コーナーにアクセスしてください！

名古屋中学校・高等学校のホームページ（http://www.meigaku.ac.jp/）のメニューに、敬愛同窓会のコーナーが設けられています。みなさんはもうアクセスしていただけましたか？

メニューボタンをクリックすると、過去の「敬愛」第53号から第55号、そして「敬愛」第56号（本号）のダウンロードができます。

過去の号を読み逃した方は、ぜひ一度ご覧ください。

各種証明書の発行について

各種証明書の発行につきましては、本校ウエブサイト上の「証明書の発行について」をご確認いただきます様お願い申し上げます。

本社/〒456-8555 名古屋市熱田区尾頭町2番22号　営業時間/ショールーム・U-Car・点検整備 朝9:30～夜7:00
定休日/毎週月曜日（祝日の場合は営業いたします）　お客様相談テレホン/0120-081-567
パソコンはこちらから NTP 検索

facebook
名古屋トヨペット公式Facebook
はじめました
名古屋トヨペットからイベント情報をお届けします！
今すぐ登録　ぜひ、「友だち追加」してください。
名古屋トヨペット公式アプリ
GPSで現在地近くの店舗が検索できます。
App Store　Google play

認定眼鏡士がつくる安心。

すべての「見る」に、こたえを。
VISION CARE キクチ

平成28年度事業計画

1. 会報の発行
「敬愛」第56号　5月1日発行予定
「敬愛」卒業特集号　平成29年発行予定
2. 同窓会本部諸行事
☆定時総会・懇親会
6月11日(土)
場所：キャッスルプラザ
☆理事会　年4回開催
☆定時評議員会　4月9日
☆理事会・小委員会の開催
3. 支部・各年次・職域等活動への出席を支援
4. 学校行事等への協力支援
5. 生徒及び生徒会に対する支援活動
6. PTA活動への協賛

平成27年度収支決算報告書及び同28年度予算案

自・平成27年4月01日　至・平成28年3月31日
名古屋学院敬愛同窓会　（単位 円）

科目	収入の部		
	27年度収支報告		平成28年度
	予算	決算	予算案
繰越金	4,643,930	4,643,930	4,139,377
卒業生入会金	6,270,000	6,225,000	7,080,000
終身会費	1,800,000	1,440,000	1,800,000
年度会費	300,000	306,000	300,000
寄付金	0	10,000	0
敬愛広告料	810,000	840,000	870,000
受取利息	20,000	16,280	10,000
雑収入	3,000	5,620	3,000
合計	13,846,930	13,486,830	14,202,377

科目	支出の部		
	27年度収支報告		平成28年度
	予算	決算	予算案
総会	150,000	128,795	150,000
会議費	150,000	96,982	150,000
事務職員費	2,550,000	2,343,765	2,400,000
通勤手当	230,000	209,860	230,000
各種保険料	99,000	98,640	99,000
交通旅費	330,000	231,320	330,000
通信費	250,000	214,312	250,000
慶弔費	200,000	62,094	200,000
高校交付金	800,000	800,000	800,000
支部交付金	130,000	130,000	130,000
年次OB会費	200,000	70,000	200,000
卒業記念品費	350,000	349,474	390,000
敬愛発行費	4,280,000	4,259,034	4,500,000
事務費	80,000	74,274	120,000
備品消耗品費	35,000	21,919	35,000
OA・IT関連費	190,000	180,185	200,000
雑費	15,000	14,160	20,000
予備費	100,000	0	150,000
小計	10,139,000	9,284,814	10,354,000
基本金組入	0	12,146	0
名簿発行積立	0	464	0
退職金積立組入	50,000	50,029	50,000
計	10,189,000	9,347,453	10,404,000
翌年度への繰越金	3,657,930	4,139,377	3,798,377
合計	13,846,930	13,486,830	14,202,377

貸借対照表

平成28年3月31日現在　（単位 円）

資産の部		資本の部	
現金	24,957	基本金	47,000,586
預金	56,956,794	名簿発行積立金	5,650,012
		退職金積立金	191,776
		繰越金	4,139,377
合計	56,981,751	合計	56,981,751

2015年度 定時本部総会報告

6月13日(土)
於：キャッスルプラザ

6月13日(土)、名古屋駅前のキャッスルプラザにて夕刻より開催した。小林学院長に開会祈祷を頂き同窓会長挨拶に続き来賓挨拶、報告を同窓会事務局長が行った。

講演会は名古屋大学減災連携研究センター長の福和伸夫教授に講師として「総力で巨大地震を克服し減災ルネッサンスを実現」の演題でお話をいただいた。名古屋を中心とする東海地方の地質・地形から巨大災害への予測、災害を防災から減災への転換についてお聞きした。

その後は場所を移し懇親会を行った。しばし歓談の時を持ち、第一校歌・第二校歌斉唱を持って無事に総会を締めくくり再会を約した。

■総会出席者名簿

同窓生
半田　守（昭和22年卒）
田中宏幸（昭和28年卒）
大石清夫（昭和29年卒）
稲葉公次（昭和30年卒）
加藤芳彦（昭和30年卒）
河野　誠（昭和30年卒）
中村欽哉（昭和31年卒）
福田憲編（昭和31年卒）
山田　弘（昭和31年卒）
山田泰照（昭和31年卒）
新井正興（昭和36年卒）
服部広春（昭和36年卒）
塩谷　健（昭和37年卒）
川原英章（昭和37年卒）
原田直輝（昭和37年卒）
佐藤新平（昭和38年卒）
梶川憲男（昭和38年卒）
山本　忠（昭和38年卒）
秋田誠三（昭和40年卒）
伊藤智康（昭和40年卒）
塚田文夫（昭和40年卒）
松原　勉（昭和40年卒）
足立保志（昭和41年卒）
村田格一（昭和42年卒）
石川　裕（昭和42年卒）
今荘哲廣（昭和42年卒）
長瀬恵八郎（昭和42年卒）
森　満郎（昭和42年卒）
原　正博（昭和43年卒）
柴田哲治（昭和43年卒）
赤尾幸則（昭和44年卒）
浅野不二夫（昭和44年卒）
石黒正造（昭和44年卒）
石黒　等（昭和44年卒）
後藤憲政（昭和44年卒）
水野史雄（昭和44年卒）
水野裕司（昭和44年卒）
伊藤正則（昭和44年卒）
岩崎文夫（昭和44年卒）
浅野政司（昭和44年卒）
松久明生（昭和45年卒）
松永裕和（昭和46年卒）
中根圭二（昭和46年卒）
村上克彦（昭和46年卒）
岡崎　剛（昭和47年卒）
江口正裕（昭和47年卒）
沢田勝巳（昭和47年卒）
溝口雅久（昭和47年卒）
三宅保雄（昭和47年卒）
大野蔵彦（昭和48年卒）
根木浩路（昭和49年卒）
山岡幹雄（昭和49年卒）
粥川広道（昭和49年卒）
田辺俊之（昭和49年卒）
宇井退二（昭和50年卒）
岡田一成（昭和50年卒）
坂井哲也（昭和50年卒）
杉野善章（昭和50年卒）
堀田　徹（昭和50年卒）
中村　満（昭和51年卒）
安藤敏雄（昭和52年卒）
柘植利明（昭和53年卒）
石本道治（昭和53年卒）
矢野利紀（昭和53年卒）
鈴木　一（昭和55年卒）
松尾　学（昭和56年卒）
杉山慎治（昭和57年卒）
加藤友敬（昭和59年卒）
八神威雄（昭和61年卒）
安井信勝（昭和61年卒）
斉藤光三郎（平成4年卒）
大島江介（平成15年卒）
榊原洋平（平成15年卒）
木下　崇（平成25年卒）

講師
福和伸夫　名古屋大学教授・減災連携研究センター長

名古屋学院大学
学長　木船久雄
事務局長　西中利也
同窓会副会長　藪下靖浩

高校教頭
中学教頭　加藤与仁
事務長　森田祐二
教諭　森田智子
教諭　田中良夫
教諭　入江浩（昭和49年卒）
教諭　永田久喜（昭和54年卒）
教諭　立石陽一（昭和56年卒）
教諭　伊藤清
教諭　佐藤雅史
教諭　中元寛之（平成3年卒）
教諭　村瀬篤史（平成15年卒）
教諭　浜島諒太（平成18年卒）
教諭　後藤康夫（平成19年卒）
総務課　大野多喜一（平成3年卒）
恩師　鈴木　信（昭和30年卒）
恩師　永井征徳
恩師　船橋弘美
恩師　脇田　剛
恩師　金田有紀也（平成22年卒）
教育実習生　柴田修平（平成23年卒）
教育実習生　猪飼　良（平成24年卒）
教育実習生　加藤一樹（平成24年卒）
教育実習生　近藤真人（平成24年卒）
教育実習生　三浦怜馬（平成24年卒）

PTA
会長夫人　田中幸芽
役員　村田志保
役員　山川昌子
役員　白木雅子

同窓会役員
会長　小梨七生
副会長　安井俊夫（昭和30年卒）
副会長　清水　勲（昭和31年卒）
副会長　草野勝彦（昭和37年卒）
副会長　野村　晶（昭和38年卒）
副会長　斉藤豪己（昭和39年卒）
副会長　塚本　久（昭和32年卒）
理事　加藤陽一（昭和41年卒）
理事　寺田　浩（昭和29年卒）
理事　波邊泰彬（昭和30年卒）
理事　鈴木元八（昭和32年卒）
理事　秋重　泉（昭和38年卒）
理事　横井慶雄（昭和41年卒）
理事　都島誠一（昭和42年卒）
理事　鬼頭宏（昭和46年卒）
理事　尾碕　光（昭和48年卒）
理事　大塚洋右（昭和49年卒）
理事　阿知波清久（昭和50年卒）
理事　林宏二郎（昭和53年卒）
理事　吉田　尚（昭和61年卒）
理事　大野多喜二（平成2年卒）
監事　小林喜男（昭和30年卒）
監事　大島信一（昭和42年卒）
事務局長（昭和47年卒）（敬称略）

平成27年度敬愛同窓会 関東支部総会が開催される

平成27年度敬愛同窓会関東支部総会は、10月9日(金)18時30分～昨年と同じ、第一ホテル東京にて第38回同窓会を開催した。受付は木俣賢二(昭39)と中野和彦(昭39)。参加者は26名、昨年の45名を大きく下回った。社会人は昨年とほぼ同数、新入学生が昨年25名から7名と18名激減したことが大きい。司会の佐原省(昭46)より総会開始、物故者の黙祷、名簿中に昨年迄本同窓会に皆勤出席していた(故)飛田良(昭25)様も含まれた。無念の思いで祈祷した。関東支部長野村晶(昭39)より、本日も同窓会に若い人も来て居られますので我々の先々、将来の(働き方)についてもよく話合しましょう。

敬愛同窓会副会長安井俊夫(昭31)より、本校学生俳句会グループが全国優勝の快挙をなし遂げた秀逸の話題が出ました。

名古屋学院理事長丹羽太一(昭41)より、少子化の世の中、厳しい環境の中で文武両道のバランスのとれた優れた学校経営を実践して行かなければならない。

続いて議案審議に入った。事業・会計報告後、浅井威厚(平14)から監査報告で会場内了承された。これで総会は全て終了した。

浅井政厚(平19)にて全員写真撮影後、第二部に入った。

司会は太田大吾(平11)、関東支部筆頭顧問の林直清(昭36)から挨拶、本同窓会関東支部を昔から現在まで連綿と維持継続してこられた多く諸先輩に心より感謝申し上げます。乾杯音頭中野和彦(昭39)の発声で懇談会が始まった。暫く飲食後、大学生一人ひとり自己紹介、氏名、大学学科、将来への抱負等述べた。

引き続き社会人(来賓含め)から簡略な自己紹介後、特に学生に向けてこれから先の事や働き方等の意見・定見がありました。一部抜粋、

・オリンピックが開催される2020年頃迄は景気は持つが、それから先は下降線となる。

・仕事だけではなく資格試験等目標をもって挑戦していくこと。

・1日1日が大事、毎日机に向かって努力するしかない。

その他多くの意見がでた。新入学生、社会人(現役、リタイヤ)入り混じって懇談した。

宴たけなわの中、誰かの合図で全員校歌合唱した。感謝々々、有難うございました。9時完了、解散しました。

■関東支部総会出席者名簿

来賓
丹羽太一（昭和41年卒）
安井俊夫（昭和31年卒）
阿知波清久（昭和53年卒）
立石陽一
小島潤一郎
渡辺茂夫（昭和38年卒）
木俣賢二（昭和39年卒）
中野和彦（昭和39年卒）
野村　晶（昭和39年卒）
内田　二（昭和43年卒）
佐原　省（昭和46年卒）
菊池　浩（昭和61年卒）
太田大吾（平成11年卒）
浅井威厚（平成14年卒）
榊原洋平（平成15年卒）
白井洸志（平成15年卒）
浅井政厚（平成19年卒）
榊原千尋（平成25年卒）
平野謙志（平成26年卒）
河合伸也（平成27年卒）
長谷川新（平成27年卒）
廣芝大慧（平成27年卒）
鴨井勇弥（平成27年卒）
高橋　陽（平成27年卒）（敬称略）

同窓生
林　直清（昭和36年卒）
榊原洋平（平成15年卒）
校條晴彦（昭和38年卒）

平成28年度関東支部総会のご案内

日時　2016年10月14日(金)
18時15分～21時15分
会場　第一ホテル東京
（JR新橋駅より徒歩2分）
会費　社会人 8000円
大学生・専門校生 4000円
●問い合わせ先
関東支部支部長　野村晶
（携帯電話：090-3543-2089）

出席者の皆様に自己紹介、人生の抱負・経験について語っていただきたいと思っています。是非とも多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

敬愛同窓会関西支部 関西在住の同窓生の皆さん、同期会をしませんか？

敬愛同窓会関西支部では毎年、同窓会本部学校より来賓に御来阪頂き支部総会を開催いたして居ります。名古屋地区では、同期の方々が御集まりになる同期会が定期的に開催されていますが、関西地区では同期会を開かれるほど、同期の方々が居られませんので、その機会も少ないと思います。

そのような方々は、関西支部総会を同期会の場として是非御参加下さい。関西在住の同期の方の消息をお知りになりたい方は、後記までお尋ね下さい。

昨年の会は、平成27年10月16日に、心斎橋の中華料理店「大成閣」で開催し、同窓会本部より「安井副会長」と監事の「小林喜男」、理事の「渡辺泰彬」「阿知波清久」の四氏、学校より「丹羽理事長」に参加頂きました。別に応援出席として、昭32年卒の「木全弘」「森　健」の二氏。

又、昨年は初めての試みで、新卒者に呼びかけて、関西の大学に在学中の「今井亮太」「浦　善博」の二氏が特別に参加頂き、応援で名古屋高校教諭の「小澤直幸」氏も駆けつけて頂きました。

来賓方々から、母校の活躍等を聞き、特に「俳句甲子園」で初優勝された事を知り母校に思いを寄せ盛り上がりました。

支部の会員の出席者は、左記の通りでした。

27年度の参加者は
大竹康男（昭和32年卒）
河合　禎（昭和32年卒）
斉藤豪己（昭和32年卒）
杉本敏郎（昭和32年卒）
佐藤崇（昭和33年卒）
駒田雅治（昭和35年卒）
奥村重和（昭和39年卒）
松澤健三（昭和39年卒）
竹谷敏朗（昭和42年卒）
金剌　龍（昭和45年卒）
松久明生（昭和45年卒）
今井亮太（平成26年卒）
浦　善博（平成26年卒）
（敬称略）

平成28年度関西支部総会のご案内

日時　2016年10月21日(金)
18時00分より
懇親会／18時30分より
会場　大阪心斎橋・中華料理店「大成閣」
会費　社会人 7000円
学生 5000円

支部の会員の方々には、9月頃に御案内致しますが、今から御予定頂きたくお願い致します。

名簿の不備で御案内が漏れる場合も考えられますので、左記にお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先
〒558-0032
大阪市住吉区遠里小野5-8-21
敬愛同窓会関西支部「斉藤豪己」
TEL 06-6693-7145

おいしいとみんな
笑顔になります。
HOSHIZAKI
http://www.hoshizaki.co.jp
ホシザキ電機株式会社 代表取締役会長兼社長 坂本精志（昭和30年卒）
〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館 3-16 TEL:0562-97-2111

一社歯科クリニック
院長 丹羽太一（昭41卒）

〒465-0095名古屋市名東区高社2-110
☎(052)774-4582

年次会だより

昭和二十年⑤卒同期会

昭和十九年四卒を含む昭和二十年―五年卒業生は八十八歳となり、平成二十七年も同期会を実施しました。昭和十五年入学者は在学五年間が戦争で二年から四年まで作業や教練が主要教科となり時局悪化、昭和十九年には四・五年も全員軍需工場に動員となり、同年秋から夜勤も始まった。この間、中学卒業を待たずに国のためと陸海軍の兵士としての志願者も多く出ました。

卒業七十年、現在会員一〇二名(住所不明者が三十名)。七十二名もの会員がいるのに幹事は年次会を簡単に解散しないで続けよの意見は重要で、今後も会の定期開催は考えて行きます。

平成二十七年度同期会は十一月五日㈭「名中卒業七十年」と「米寿の祝い」を兼ねた中食会を中区栄五丁目のホテル・セントメント名古屋の一階ロビーを借り開催した。

(出席者)深谷・六車・丹羽・世古・渡辺龍・大橋・稲葉・木全・笠井・福住と私の十一名でした。

今秋も十一月初旬を予定し、八月末迄に案内書を送付します。もし届かぬ場合は、私の方に電話して下さい。

◎電話(〇五二)二二七―九八六九　鈴木　拓

昭和30年卒「K―会」

睦月23日12時～14時　於：名古屋観光ホテル

傘寿の祝いを込め40名が集いました。

学院から丹羽太一理事長を迎え、雪の散らつく中、小田井代表幹事、金森会計音頭のもとホシザキ電機の坂本精志会長・社長、東京からは松本幸君、山梨からヤギ博士こと本田公次君の面々を迎えて新春の会は大いに盛り上がりました(小栗同窓会会長は会議を抜けて後で駆けつける)。

なお、K―会の最終会計残金についての対処は、残高を全額「学校法人名古屋学院」に寄付(予測約16万円)させていただきます。

(大野記)

昭和31年卒年次会

平成27年11月14日㈯名古屋キャッスルプラザホテルにて開催。出席者22名。ゲストは、吉村鴻、鈴木拓両先生。晩秋の一夕、たがいの健康を祝って乾杯し、旧交を温めた。

次回、平成28年11月12日㈯の再会を約してお開き。

■出席者は次の通り。(敬称略)

磯部吉彦　神谷周作　長谷川武寿
梅本武司　小嶋英輔　福田憲嗣
小川順次　鈴木伸佳　安井俊夫
加古　卓　高岡昭太郎　矢野　隆
加藤英彦　高橋好文　山田　弘
加藤成彦　武市純男　山田泰照
加藤　誠　中村欽哉　若杉泰夫
加藤千雄　橋本建一

(安井俊夫・記)

32年卒同窓会報告

我々が国民学校初等科へ入学したのは戦争真っ只中の昭和20年4月、戦争が終わった2学期からは校舎が焼失したため、戦災を免れた神社の拝殿で、軍国主義的な箇所を墨ぬりにした戦時の教科書を使い授業を受けた。あれから70年目の平成27年11月7日、アパホテル名古屋錦で昭和32年高校卒業生15人が集い、同窓会が開催された。

次回の同窓会は3年後の平成30年、我々が満ここに出席者名を掲載して傘寿を祝します。

■出席者(敬称略)

相羽　均　小塚荘三　堀　孝三
安藤鉦三　小堀洋一　本田公次
伊藤弘保　酒井　務　松本　幸
伊藤守彦　酒井久義　水野光治
伊藤孝一　坂本精志　三宅英太郎
岡本忠史　高津美年生　三輪　誠
梅原逸男　田中温人　武藤　弘
大野多喜二　辻　秀治　森下鉾二
小田井良夫　寺田　浩　矢満田直人
加藤昭夫　富田昊滋　近藤由弥
加藤友章　中島克彦
金森　守　長谷川惣一
川口浅朗　服部道三
北島竜次　浜島紀久雄
河野　誠　平野　貢

と数えの80歳「傘寿」の年に開催の予定です。それまでお元気にお過ごしください。

◆追記

平成18年の同窓会でのスピーチを機に、土岐市の佐渡山工房へ10人ほどが集まり陶芸を楽しむようになった。興味が湧きましたら左記の櫛田までご連絡ください。

◇メール　Moritaka_kushida@ybb.ne.jp

◇電　話　052-831-8582

(櫛田守陵・記)

昭49年卒ゴルフ大会報告及び年次会開催予告

2015年(平成27年)8月16日(日曜日)に愛知県瀬戸市品野台カントリークラブで、昭和49年卒の還暦祝賀コンペを開催いたしました。

次に同窓会開催のお知らせです。

日　時　2016年10月8日㈯18：00～

場　所　東京第一ホテル名古屋市中区錦三丁目18-21

TEL　052-951-1001

会　費　8,000円

9月末日までに田中良夫の口座へ振り込んで下さい。振込みと同時に受付となります。

◇**会費振込先**

三菱東京UFJ銀行　店番221

口座番号　1407280

名義人　田中良夫

※当日の場合は10,000円です。

49年卒幹事

田中良夫　090-2577-9710

尾碕　光　090-9192-1783

山岡幹雄・小林秀雄

(田辺俊之・記)

昭和51年度高校2年I組(円鏡組)クラス会(昭和53年卒)

恒例となりました5月、11月の年2回のクラス会、第9回を平成27年11月14日㈯に行ないました。

クラスメイトの石田仁之さんのお取り計らいで新鮮な魚料理、最高です。

■出席者(敬称略)

鬼塚隆樹先生　伊藤和久　吉田茂美
安藤正勝　各務剛史　三島育人
長谷川浩　加藤　俊
石田仁之　安井尚郎

次回は、平成28年5月「第10回記念大会」を計画しています。

お世話になった先生方、一緒に学んだ同学年の方々のご参加も歓迎いたします。

●連絡先／三島育人(昭和51年度高校2年I組クラス会 幹事)

090-3442-9082

Eメール

i-mishima@sinto.co.jp

(三島育人・記)

平成14年卒同窓会開催

平成27年5月2日㈯：ホテルキャッスルプラザに於いて同期会を開催いたしました。

今回は急な開催となり、皆様方に連絡が行き届かず御迷惑をおかけしましたが、22名が出席してくださいました。

■出席者(敬称略)

坪井健祐　秋山雄介　加藤宏和
武内寿旭　小池総一郎　近藤裕次
加藤宗治　甲村篤志　石田大浩
清水　光　石原大輔　山内新太郎
竹腰晃綱　柴田倫利　上田一成
鈴木丈博　馬場則人　広瀬大三
星野　翔　藤掛元太
鬼頭克嘉　猪原　裕

今年の同窓会を平成28年10月22日㈯　ホテルキャッスルプラザに於いて18時30分より開催予定をしております。

●連絡先／石原大輔

090-4250-9867

ADVANCED TECHNOLOGY
KOWA
株式会社 興和工業所
代表取締役会長　六車謙一(昭20卒)
代表取締役社長　六車壽夫(昭50卒)
本社　名古屋市瑞穂区二野町2-28
TEL 052-871-7151(代)
合金めっきのパイオニア
溶融亜鉛めっき
各種合金めっき
無電解ニッケルめっき
硬質クロムめっき
ジオメット
樹脂塗装
精密板金・プレス加工
機械加工・切削
熱処理・研磨
溶接・溶断・曲げ加工
http://www.at-kowa.co.jp/

最高の品質とサービスを提供する
総合機械商社
宇部興産機械株式会社　日本無線株式会社
株式会社 栗本鉄工所　川崎重工業株式会社
株式会社GSユアサ　三国重工株式会社
代理店
フルエング株式会社
取締役社長　神戸　剛(昭55年卒)
本　社：名古屋市中区栄五丁目24番33号
☎ 052(262)7071(代)
東京事務所：東京都千代田区内神田二丁目11番6号
共同ビル
☎ 03(3275)8520

Joy of Design
デザインするよろこびを。
2016年4月、サンゲツはブランドロゴを刷新しました。
sangetsu
株式会社サンゲツ
本社／名古屋市西区幅下 1-4-1
Tel. 052-564-3111

感謝の心をつくして、みなさまと一緒に豊かな夢と感動を。

春日井店
http://www.shimizuya.co.jp
清水屋
春日井店　春日井市瑞穂通5-33　TEL(0568)81-6151(代)
尾頭橋店　名古屋市中川区尾頭橋三丁目4-19　TEL(052)331-2101(代)
犬山店　犬山市犬山字南古券166-14　TEL(0568)62-1151(代)
小牧店　小牧市郷中一丁目-263　TEL(0568)76-5770(代)
藤ヶ丘店　名古屋市守山区森孝東1-509　TEL(052)773-1515(代)
ピュア高山店　岐阜県高山市西之一色町3-1135　TEL(0577)35-2201(代)

クラブ同窓会だより

教職員OB有志の「敬老会」

2015年6月11日に教職員OBの会が開かれました。「敬老会」と自称しているのは家族から敬老されていないのが由縁とのこと。年に数回開かれているとのことです。

写真は左奥から時計回りに高木さん（事務職）、大野先生（元校長）、山本さん（元事務長）、山森先生（世界史）、秋重先生（元校長）、浅井先生（元図書部長）、加藤先生（体育）、横江先生（元宗教部長）。当日の欠席は青野先生（生物）、吉野先生（元進路部長、図書部長）とのことでした。

久しぶりに大幸寮同窓会を開きました

昭和48、49年卒の名古屋学院「大幸寮」の有志5人による同窓会が昨年12月29日、当時の寮監・秋重先生、大幸寮第1期生で名古屋在住の先輩・平出さんを招いて開催されました。

当日は、まず母校に集合。中学教頭・森田先生の案内で新校舎を見学しましたが、チャペル以外に当時の面影を残すものはありませんでした。40数年ぶりに母校を訪問し、校舎の変遷を目の当たりにして、わが年齢を実感した次第です。

次に名古屋駅近くの蕎麦と酒「鈴音」に場を移した二次会では、美味い酒と蕎麦を堪能し昔話に花を咲かせ、楽しいひとときを過ごしました。寮で暮らした3年間、いろいろな事件もありましたが、「あの頃が一番楽しかった」とは、各自の共通した意見でした。よく学び（笑）、よく遊んだ3年間でしたが、間違いなくその後の人生の指針になったと思います。

参加者は平出満雄（42年卒）、吉間（旧姓小川）隆朗、能松均、大洞恭則（48年卒）、前嶋秀俊、小楠哲史（昭和49年卒）の6名でした。

次回は西村先生、坂井先生もお招きしようと意見が一致しました。なお、大幸寮卒業生は以下のアドレスに連絡を取っていただければ次回の開催時に案内します。

◇saiwai@ksn.biglobe.ne.jp

吉間尚男（旧姓・小川）

（能松 均記）

柔道部OB会開催

毎年恒例となっております名中・名高柔道部OB会を開催いたしました。当日は森先生、石川弥作先生、現顧問の加納先生をはじめ、OB・現役部員あわせて38名の参加をいただき、9月5日(土)中区栄「鉄板焼き 旨神」にておこないました。

総会において、OB会会長の大野光弘氏が体調不良の為、金刺廣氏に会長職を譲られることが承認されました。金刺会長からは「名中・名高柔道部100年に向けて」の提案がされました。今年の9月上旬開催予定のOB会総会にて開催日程や内容など皆様のご意見をいただきたく、お願い申しあげます。（敬愛同窓会事務局にて調査したところ、柔道部に関しての一番古い資料は大正10年の卒業アルバムです。）

尚、当日の模様はホームページ（http://njob.dojos.org）にてご覧下さい。その他ご意見、ご不明な点（創部100年に向けてのご提案、OB会の連絡がない、など）がございましたら、ホームページから、または事務局水野まで連絡をよろしくお願いいたします。

■出席者（敬称略）

川本勝幸　新井英男　古田美嗣
山本 忠　多保邦夫　森川幸洋
松岡良次　粥川広道　林 卓也
今荘哲廣　田辺俊之　浅井豊久
大野光弘　宇井退二　吉増 健
金刺 廣　松浦弘康　蒔田 優
濱谷亘匠　三品光二　山本健二朗
岡田雄司　斉藤 勲　酒井達朗
加藤 博　水野隆史　増田 渉
祖父江 仁　田中 徹

●連絡先／水野隆史（柔道部OB会事務局）
携帯電話090-4231-4070
（水野隆史・昭和61年卒 記）

ラグビー部OB会開催

平成27年10月31日（土曜日）中区栄の東京第一ホテル名古屋で18時30分から開催されました。

元監督の加藤先生と仙田先生、現部長立石先生、現監督の二木先生、コーチの岡本さんと父兄会会長、副会長とOB50名が参加しました。中学は、県大会優勝と高校は昨年度準優勝、今年度ベスト4と毎年力をつけています。部員も中学45名、高校65名いて、現役、監督、コーチ、父兄、OBが一丸となって花園の出場をめざしています。応援をよろしくお願いいたします。

現役の情報はホームページにのっています。

名古屋高校ラグビー部OB会 会長 石田高基・平成15年卒

（田辺俊之・昭和49年卒 記）

名古屋中学・高校ラグビー部OB戦

平成28年1月3日名古屋高校ラグビーグランドでOB戦が開催されました。26年度は、中学ラグビー部が県大会2連覇、高校ラグビー部は県3位の成績を残しました。

現役部員、立石、二木、岡本先生は、ワールドユース2016予選会に参加中で、OB60人と前々監督の加藤先生（82才）も来られOB同士で試合をしました。暖かく、楽しく過ごしました。

27年度は中学の3連覇と高校の花園にOB全員が期待しています。

名古屋高校ラグビー部OB会 会長 石田高基・平成15年卒

（田辺俊之・昭和49年卒 記）

軟式野球部OB会

昨年9月26日に軟式野球部OB会を開催致しました。

あいにく、皆さんの日程が合わずに参加者は少なかったですが、初参加の方もみえ楽しい会になりました。

本年度は、OB会として後輩達に用具の贈呈等も考えています。

OB会は昨年同様9月頃の開催です。多数の方の参加をお待ちしています。

尚、お問い合わせは 伊藤信英（昭和51年卒）迄お願い致します。

●連絡先／伊藤信英
携帯電話090-9263-3745
（大塚洋右・昭和50年卒 記）

名古屋学院水泳部OB【敬愛会】

二〇一五年 六月二十八日(土)
於：名古屋国際ホテル
二〇一六年 元日
於：高山スポーツセンター室内プール

毎年恒例となっております敬愛会が開催されました。

今年は、永田久喜先生の（公財）日本水泳連盟の有功章受章祝賀会並びに総会・懇親会として開催され、来賓として舟橋先生、故齋藤先生の奥様にも参加いただき、総勢40名の参加の下、楽しい会となりました。

また、会員とそのご家族及び諸関係者の親睦を図ることを目的とし、今年も元日に初泳ぎが開催され、OBとそのご家族が楽しく初泳ぎをされました。小さなお子様も多く参加されるようになり、実行委員により準備されたぜんざいをおいしくいただくことができました。また、今年度より現役の生徒も参加していただきました。

二〇一六年、OB会の開催は六月二十五日を予定しております。多くのOBの出席をお待ちしております。

ご不明な点がございましたら、水野までご連絡ください。

●連絡先／水野輝志（敬愛会事務局）
携帯電話090-4154-8415
（水野輝志・平成10年卒 記）

卓球部のOBの皆様へ

卓球部OB会を開設したいと思います。

準備のために来る6月11日開催の敬愛同窓会本部総会に集まって下さい。

（代行幹事 山岡幹雄・昭和49年卒 記）

ご用命は家具の街 大須
笑顔でお手伝い
大須赤門 家具の
タカラ屋
代表取締役 林 宏一郎（昭和61年卒）
〒460-0011
名古屋市中区大須3-19-1 （赤門通り）
TEL（052）241-1814
FAX（052）263-0365
●営業時間／AM10：00～PM7：00

フットワークが活きる
名古屋の拠点
名古屋駅前桜通り・ユニモール11番出入口
キャッスルプラザ
〒450-0002名古屋市中村区名駅四丁目3番25号
☎052-582-2121（代表）
FAX 052-582-8666 http://www.castle.co.jp/plaza

交通安全施設
製造・施工・販売
名阪興業株式会社
大里健二（昭46卒）
大里一郎（平16卒）
本 社
〒472-0007 愛知県知立市牛田町前田5番地の1
TEL(0566)82-8818 FAX(0566)81-1258
E-mail:meihan@crocus.ocn.ne.jp
名古屋支店
〒464-0833 名古屋市千種区大島町一丁目17番地
TEL(052)751-6400 FAX(052)751-6401

草野法律事務所
弁護士 草野勝彦（昭38年卒）
弁護士 平野好道
弁護士 丹羽正明
弁護士 河合伸彦
弁護士 古賀照平
弁護士 服部祥子
弁護士 上山晶子
〒460-0003
名古屋市中区錦一丁目20番25号 広小路YMDビル7F
TEL 052(203)5305

OK印 OKURAYA
大蔵屋
創業1919年、学校指定制服専門店
栄店 名古屋市中区錦3-14-15 オークラビル3F 西店 名古屋市西区上名古屋4-18-23
お問合せ先 TEL：(052) 528-5502
詳しくは:http://www.ookuraya.jp

活躍する同窓生

同窓生が全国で、各界で、ご活躍されています。今回掲載する方々も、個性を活かしながら人生の道程を歩まれています。

病と闘い、精力的に創作活動 自身4回目の絵画展を開催

柴田仁士さん（昭和34年卒）
画家

数多くの日展入選を果たした柴田仁士さん。近年はがん闘病生活をしながら創作活動に邁進してこられました。昨年、10年振りに自身4回目となる絵画展を瀬戸市美術館で開催。展示作品は描き続けて来た絵画の中から選りすぐりの代表作34点を展示、訪れる人々の心に感動を与えていました。

柴田さんは今後も創作活動に携わり、「人とのつながり、心の温かさを感じる絵を描いていきたい」と話されています。（写真は朝日新聞より）

「大幸寮」魂が今も躍動しています

平出満雄さん（昭和42年卒・大幸寮一期生、愛知学院大学歯学部・大学院卒）
歯科医師

平出さんは昭和39年に開設された寄宿舎「大幸寮」の第一期生として3年間寮生活を送る。高校卒業後、愛知学院大学歯学部に進学。長年名古屋市内で歯科医として活躍されています。学校を訪れ、唯一当時のまま残っているチャペルに感激して末永く保存してほしいとの希望も。

昨年12月末、大幸寮の後輩に誘ってもらい大幸寮同窓会に参加しました。集まったのは私とは7歳も違う方ですので不安はありました。初めての対面です。しかし、「大幸寮」という共通点がありいろいろな楽しい話をすることができました。午後3時にチャペル前に7名が集合し、新しくできた校舎、体育館など教頭の森田先生の案内で見学させてもらいました。「寮」はもうすでにありません。サッカー場の一部になっておりました。すばらしい天体望遠鏡もみせてもらいました。唯一、変わらないのがチャペルでした。チャペルの中もみせて頂きました。床暖房になっていました。椅子も当時とは違っていました。椅子に座ってしばらく正面をみていました。昔と同じ風景に不思議な気持ちになりました。当時の先生の声、仲間の顔がみえてきました。讃美歌も聞こえてきました。ああ懐かしい。不覚にも涙がでてきました。この学校を卒業してよかったと実感しました。昔と同じ「いい風」が吹いていました。「いい風」は人生においてとても大切なものです。校風とでもいえます。

大幸寮について少し書きます。私は、寮が最初にできた時（高1）に入寮しました。完成は5月ごろでしたので、1か月ほど下宿した覚えがあります。4階建て、60名収容の寮でした。各階の西端の部屋に舎監の先生（2階から4階）がみえました。私のころは宣教師ヒーガーさんもみえました。西村先生もみえました。脇田先生、坂井先生もみえました。そして、1階にはいろいろな細かい世話をしてもらった川端さんがみえました。いまでも川端さんの笑顔が思い出されます。この方には本当にお世話になりました。いい方と出会えたと思っております。最初は全員一度に入寮しましたので、何の規律もなく、上下の区別もなく楽しく過ごせました。なかには、中学生も5人ほどいたと思います。ある意味、おおきな家族でした。朝、昼、晩と食事の前には聖書、讃美歌がありました。最初は抵抗もありましたが、今となっては貴重ないい体験をしたと思っております。夜は1階の風呂にはいり、みんなと騒いでおりました。勿論、洗濯もしました。

休日となれば当時、はやっていましたIVYルックで栄にあそびにいったものでした。夜は勉強もせずに人生論を語りあったものでした。こんな環境で多感な時代を経験できたことは私のその後の人生に大きく影響をあたえたと思っております。おかげで、遊びすぎて、1年浪人して、歯学部に入学、卒業、大学院入学、卒業、その間、学生結婚し現在に至ります。当日、秋重先生とは初対面でしたがいっぱいお話をさせてもらいました。最後に秋重先生に、このような機会を与えて頂き感謝します。

大幸寮で一緒に生活した皆さん、いつでも連絡を待っています。

●連絡先／平出満雄
携帯電話　090-4116-6511
メール　hirade@db3.so-net.ne.jp

母校の生徒たちに

溝口雅久さん（昭和47年卒）
税理士

近年、学校教育において、租税教育に対する需要が高まる中、名古屋中学、高校では担当先生方の先進的配慮もあり、他校に先んじて数年前より社会科の時間割を利用して租税に関する授業が導入されています。

その講義を任されることとなったことは、卒業生としてとても嬉しく思っています。

さすが誇れる母校の後輩たち、しっかり聴講してくれて、鋭い質問や笑いもあり、活気をおびた授業になっています。

税の専門家として、後輩たちに受験勉強の参考にというだけではなく、非常に理解力の高まる時期に、民主主義的な租税の仕組みや財政について考えてもらうことは、将来に向かってとても重要なことであり、これからも彼らの生活に根付いた有意義な講義をしていきたいと思っています。

プロの音楽界で活躍する大坪兄弟

大坪兄弟は2人ともプロとして音楽活動をしています。弟さんは在学中から吹奏楽部に所属して、現在は名古屋に拠点を置き作曲、編曲の分野で活躍しています。お兄さんは陸上競技部で活躍していましたが、現在はキーボード奏者、作曲家として東京で活躍しています。なお、奥さんは著名なジャズピアニストの国府弘子さんです。

大坪稔明さん（平成元年名古屋高校卒）
キーボード奏者、作曲家

1983年8月、当時公立中学の1年生だった私は、陸上競技で全国大会に出場したことがきっかけとなり、その後のステップアップの為に強豪として知られる名古屋学院高校陸上部の夏期合宿に参加する機会を得ました。私と名古屋学院とのつながりはここから始まります。そして1986年、迷わず名高に入学した後は3年間陸上部メインの高校生活を送ることとなるのですが、そんな中、練習がみじめだった木曜日にやっていたのがバンド活動でした。当時は80年代バンドブームでしたし、同じ陸上部にギターを弾ける同級生がいたこと、私が幼少期よりエレクトーンを習っていて中学時代にも少しバンド経験があったことなどから、陸上部の練習もしっかり（？）やりつつ、学内のメンバーでバンドを結成し、文化祭やコンテストに出演していました。そしてこのバンド経験が今の仕事へつながっていくきっかけになったのだと思います。

大学へ進学して陸上競技を続けるという選択肢もあったはずなのですが、卒業後何を思ったのか東京の音楽専門学校へ入学してしまい、その後プロの音楽家として活動すること25年が経ちました。コンサートでのピアノ・キーボード演奏、CD制作やTV音楽番組における作編曲、プロデュースなどが主な業務内容です。イメージとは裏腹に長時間移動や徹夜作業などなかなか体力の必要な仕事なのですが、名高陸上部時代にうちかった体がそれらを乗り越えるのに大いに役立っていると思います。

大坪彰彦さん（平成4年名古屋高校卒・名古屋芸術大学中退）
作曲家・編曲家

「敬愛」をご覧の皆様こんにちは。平成4年に高校を卒業しました大坪彰彦と申します。現在は名古屋を中心に作編曲家をしています。

外国語大学へ進学して英語の勉強をしようと思い入文語学コースへ入学したのですが、何故だか現在の職業は音楽家です。

入学と同時に吹奏楽部でクラリネットを始めてはいましたがプロになろうとは考えていませんでした。しかし、いよいよ本格的に進路や志望校を決めなければという高校3年生4月の志望校調査で「音楽大学」と記載して担任の先生に随分と驚かれたことを覚えています。

大学進学後は長期入院など様々な紆余曲折を経るものの、現在は国内外のイベント・ショー・CM・企業のプロモーションムービーなどの音楽制作、学校・介護施設などでの演奏などを行い、2014年には仲間と共に一般社団法人金鯱音楽団を設立しました。また、2007年には校歌のオーケストラ編曲を担当させて頂き、少しは学校に恩返しできたのかな…と思っています。

音楽はそれ自体が無くても誰かが生活に困ることはないものですが、学校の校庭に有った桜の木のように普段の生活にちょっと彩りを添える存在としてあり続けられるようこれからも邁進していきたいと思います。

㈱矢場とん代表取締役社長として活躍

鈴木拓将さん（平成3年名古屋高校卒）
矢場とん代表取締役社長

鈴木拓将さんは代表的な名古屋名物「矢場とん」の三代目社長。タイ、台湾など海外の出店にも意欲的。社会貢献活動としてカンボジア支援に取り組み、現地で3つの小学校と高校を1校建設。遊具の設置、教科書や文具、義援金の支援などを広く呼び掛けている。また、名古屋青年会議所（JC）役員としても活躍。副理事長（2013年）、第60回全国会員大会名古屋大会実行委員長、全国大会運営会議議長（2012年）などを歴任。

1991年（平成3年）名古屋学院高校　卒業
1996年（平成8年）中部大学　経営情報学部　卒業
1996年（平成8年）㈱ヒルトン名古屋　入社
1998年（平成10年）矢場とん㈲　入社
2014年（平成26年）㈱矢場とん　代表取締役社長　就任

名古屋名物「みそかつ矢場とん」鈴木拓将と申します。私は平成3年に名古屋学院高校を卒業しました。在学中は軟式野球部に所属し、毎日河川敷で野球に明け暮れていました。その仲間とは卒業後に草野球チームを作り今でも仲良く交流しています。野球好きが高じて昨年会社で「矢場とんブースターズ」という硬式野球のクラブチームまで作ってしまいました。ぜひ応援してください。

担任は盛山先生でしたが、先生を迎えての同窓会も毎年行い昔話に花を咲かせています。みんな43歳になり立派になりましたが、相変わらずやんちゃ者で楽しい仲間たちです。先生はゴリさんと呼ばれていて、今でこそやさしいですが当時は鬼でした…。毎朝小テストがあり、授業後に追試…。私は大好きな部活に行きたかったので、いつも窓から自転車置き場の屋根に飛び移って逃走し、先生に追いかけられていました。今はその校舎も自転車置き場もなくなりましたが、とても懐かしい思い出です。

平成10年、家業である「矢場とん」に入社しました。うるさい親と一緒に仕事をしているのが嫌で名駅エスカに出店し、目が届くようになったので東京銀座に出店し、また目が届くようになったので博多に出店し、今はバンコク、台湾に出店し逃げ続けています……。これは高校時代に培ったことが活かされているということでしょうか…（笑）。

ありがたいことにまだまだ両親ともに超元気ですので、これからも安心して逃げ続けながら名古屋名物「みそかつ矢場とん」を全国に、そして世界へと発信していきたいと思っています。卒業生の皆さんもみそかつ「矢場とん」をご愛顧の程、どうぞよろしくお願い致します。

テレビのディレクターとして働いています

前田悠希さん（平成23年名古屋高校卒、早稲田大学文学部卒）
NHK京都局ディレクター

名古屋高校で過ごした日々を、今でも時折思い返すときがあります。例えば、つい先日も新聞をめくっていたとき、センター試験の古典の問題が目に入り脳裏に奈良先生の鬼気迫る授業が蘇りました（分かる人には分かります）。名古屋高校で出会った人々は、みんな個性的で、強烈で、だからこそ今でも時々ふらっと学校に立ち寄ってしまうのだと思います。学校に踏み入って、チャペルを見上げると、部活動のことを思い出します。私は当時演劇部に所属していて、毎日のように友人たちとチャペルの舞台に立ち、大声を張り上げていました。友人たちとバカなことを言い合いながら、演劇を作っていくのはとても楽しい経験でした。早稲田大学に進学してからは、夢だった映画サークルに入り、自主映画を制作する毎日でした。演劇部の友人らと劇団を立ち上げて、公演したこともありました。そうしたなかで、「表現すること」の素晴らしさを肌身で感じていきました。

いま、私はNHK京都局でディレクターとして働いています。仕事はおもに二ュース番組での特集企画の取材や制作です。多くの人に会って、その思いを聞き、社会に発信する仕事です。まだ社会に駆け出したばかりの私に、仕事について言えることは何もありませんし、何かうおうとしても違和感を覚えてしまいます。周りの方に支えられながら、ひとつひとつ、なんとか乗り越えています。取材をして、自分の知らない世界に出会うたびに、自分がいかに無知であるか思い知らされます。「何かを知る」ということの難しさを日々実感しています。ただ、考え続けることだけはやめないようにしようと思います。一人前と呼ばれるディレクターになるまで、あとどれくらいかかるのか。まったく分かりませんが、目の前のことをコツコツと積み上げていきたいと思っています。

最後にこのような機会を設けて下さった伊藤先生に感謝したいと思います。

alpitty
アルピッティ～あいち
代表取締役　川島浩三（昭和58年卒）
〒462-0011
名古屋市北区五反田町191番地
TEL 052-902-2001

名古屋市事業系一般廃棄物収集運搬
株式会社
笹野運輸
笹野暢宏（昭61卒）
笹野将之（平26卒）
〒453-0849
名古屋市中村区稲西町216番地
TEL 052-411-9511（代表）
FAX 052-411-4466

お招きして
招かれて
なにかと
便利な都心
（栄）
栄駅8番出口
徒歩2分
名古屋国際ホテル
〒460-0003名古屋市中区錦3-23-3
TEL（052）961-3111
http://www.washingtonhotel.co.jp

Joy China
信実閣
SHIN CHU KAKU
オアシス21店
愛知カンツリー倶楽部食堂
昔ながらの
変わらぬ味を
お届けして、早六十年…

2013年度 名古屋高等学校卒業生 成人記念礼拝を開催

宗教部長　大薮博康

2016年1月4日(月)午後2時より、2013年度卒業生成人記念礼拝が行われました。

正月あけ早々でしたが、300名以上の卒業生と約100名の保護者の方々が参加してくださいました。

チャペルの前に徐々に卒業生が集まり、2時になっても再会を喜びあっていました。礼拝が始まる前は談笑していた卒業生でしたが、始まると静かになり、讃美歌、主の祈り、校歌と大きな声を出してくれました。その声の大きさに一人一人の愛校心が感じられ、素晴らしいと思いました。

礼拝の中で高橋潤校長が「人生の土台」と題してメッセージを語っていただきました。また敬愛同窓会安井俊夫副会長より祝辞をいただきました。敬愛同窓会で横のつながり(同級生)、縦のつながり(先輩後輩)を大切にしてください。それを支えにして、グローバルな視点をもって、国際的なつながりの中で生きる人になってくださいと語っていただきました。

礼拝後、年次会(同窓会評議委員)のメンバーに一言ずつ挨拶してもらいました。

これからも同窓会を通して、友人との絆を大切にしてほしいと願っています。

2013年度卒業生一人一人に幸あれと祈ります。

ご長寿同窓生

確認のとれている90歳になられた長寿同窓生の皆さんです。

岡田　学氏(昭和15年卒)　伊藤徹也氏(昭和16年卒)
尾関　明氏(昭和15年卒)　後藤鳥海氏(昭和16年卒)
下村　司氏(昭和15年卒)　坪井一郎氏(昭和16年卒)
波多野正暢氏(昭和15年卒)　戸田修三氏(昭和16年卒)
林　徹氏(昭和15年卒)　水野忠一氏(昭和16年卒)

礼拝堂であり、教室であった民家

画／藪野　健
昭和37年名古屋高校卒、洋画家、早稲田大学栄誉フェロー・名誉教授、二紀会副理事長、府中市美術館館長、日本芸術院会員

文／秋重　泉
名古屋中学校・名古屋高等学校　第十九代校長

十五年程前、ロンドンは大英博物館近くの古書店に偶々立ち寄った。ディラントマスの詩集を探していたのだが、書架に並んだ日焼けした背表紙の中に日本人らしき名前を見つけた。そこにはYoshio Markinoと記されていた。やはりそれは本校の前身である名古屋英和学校第1回卒業生で、明治から大正にかけ画家としてロンドンで活躍した牧野義雄のことであり、古書は牧野の自伝WHEN I WAS A CHILDであった。夏目漱石と同時期にロンドン住んでいた牧野は文筆家としても著名で何冊も本を出版し、ベストセラーにもなっている。すぐに大英博物館の中庭に座ってページをめくると、なんと英和学校時代のことが詳しく書かれている。特に驚いたのは挿絵で、「私が洗礼を受けた家」として和風の家屋が描かれていたことだ。家の横には人力車が走り、着物を着た男女が玄関らしきところに六名ほど立っている。家には縦書きの看板がついていて、よく見ると「英和学校」と書かれている。左隅には僅かに洋風の建物が顔を出している。

「名古屋学院百年史」は冒頭に創立者クラインが米国教会本部の機関誌に書き送った記事を掲載している。「家の外側は溝のある木製の仕切り(雨戸)です。(中略)紙の仕切りは暖かい日にあけます。(中略)夏には風通しの良い家ですが、冬はたいへんでしょう」1961年発行の「名古屋学院史」は「民家を改造、12名でスタート」とし「改造されたとはいえ、それは小さな古い民家の一室であった。そこが彼らの礼拝堂であり、教室であった。(中略)名古屋学院の歩みは、そこから踏み出されたのであった。まことにささやかながら、しかし、希望に満ちて」このように記された英和学校の最初の校舎は文章で知られるのみで、もちろん写真は無く、実像はわかっていなかった。

ところが、学院史のこれらの記述は牧野の自伝の挿絵とぴったり符合する。この挿絵こそ名古屋学院の最初の校舎である。この最初の校舎は名古屋市中区南武平町にあった。現在の中区役所のあたりだ。明治20年代には広小路通りが中区栄までしかなく、通りを塞ぐような形で英和学校があった。隣には愛知県庁があった。すると、左にわずかに顔を出している洋館は愛知県庁となる。

今回、藪野健先生にお願いして「敬愛」表紙のためにこの校舎のスケッチを新たに描き起こしていただいた。色彩が付くと、クライン夫妻や12名の生徒たちの声が響いてくるようだ。私たちの学校の第一歩はここから始まったのだ。

(WHEN I WAS A CHILDは平成2年に牧野の出身地である豊田市(旧挙母)教育委員会が翻訳し「幼少時代・思い出の記」として出版された)

鬼頭　宏(昭和48年卒)

赤ちゃんや小さなお子様でも安心
プロのすすめるカーペット
ノンホルマリンウッドカーペット

豊島綿業株式会社
代表取締役社長　大塚洋右(昭和50年卒)
本社　〒450-0002
名古屋市中村区名駅2-42-5
TEL　052-571-1301(代)
http://www.toyoshima-m.co.jp

人生の大きな区切り、第2の人生に向けた一冊を…
あなたの作品や体験を
本にしてみませんか？
エッセイ、紀行文、写真、
短歌、俳句、自分史など
桜山社 SAKURAYAMA SHA　代表　江草三四朗(平成9年卒)
〒467-0803　名古屋市瑞穂区中山町5-9-3
☎ 052-853-5678
egusa@sakurayamasha.com
http://www.sakurayamasha.com

平成27年の叙勲・褒章

藍綬褒章
深谷友尋氏(昭和38年卒)

公職選出者

愛知県議会議員
塚本　久氏(昭和41年卒)
島倉　誠氏(昭和55年卒)

名古屋市議会議員
中村　満氏(昭和51年卒)

瀬戸市議会議員
冨田宗一氏(昭和49年卒)

春日井市議会議員
浅野　登氏(昭和43年卒)

愛西市議会議員
山岡幹雄氏(昭和49年卒)

清須市議会議員
渡辺秀人氏(昭和52年卒)

小牧市議会議員
沢田勝己氏(昭和47年卒)

長久手市議会議員
岡崎　剛氏(昭和47年卒)

東郷町議会議員
石橋直季氏(平成16年卒)

供花の報

加藤良平先生(数学科担当・初代理数クラス担任・在任期間：昭和37年～平成12年)

平成27年6月12日に加藤良平先生が逝去されました。先生は現在の数学指導の礎を築かれました。生徒から「良平先生」と絶大なる畏敬の念を込めて、同世代の教員間では親しみの気持ちで「良平さん」と愛称で呼ばれていました。良平先生の指導は神業めいていました。教わる生徒たちすべてがその術中に嵌り、無理と思われた難解な数学が少しずつ理解でき始め、仮にそうでなくとも数学授業の心地よさに浸りきりました。私も最初に授業を見学した時の強い印象は20年以上経った今でもよく覚えています。見事な板書でした。また、良平先生はお洒落な方でした。身仕舞の見事さにはいつも感心していました。

生徒への数学指導に全精力を傾け、一筋に生きられた先生の笑顔は今でも私だけでなく多くの卒業生の記憶に残っていることでしょう。「良平さん」お世話になりました。有難うございました。

(数学科・元教務部長　岩城道雄)

塚本　敏先生(社会科担当・在任期間：昭和23年～平成5年)

「ソロさん」の愛称で親しまれた塚本先生が平成27年1月29日に逝去されました。在職中は社会科を教えるとともに、山岳部、スキー部などのクラブ顧問を務められました。茶道、社交ダンスなど趣味の幅も広く、生徒は勿論のこと教職員からも大変に親しまれた先生で、亡くなる直前まで同窓会年次会に出席されていました。家が近いこともあり、教え子の愛知県議会議員、塚本久さん(昭和41年卒・北区選出)の熱心な後援者でもありました。ご冥福をお祈り申し上げます。

(元校長　秋重泉)

木村(奥田)秋二先生(体育科、数学科担当・中学教頭など運営委員を歴任・在任期間：昭和20年～平成5年)

平成27年6月30日に木村秋二先生がお亡くなりになりました。私と木村先生との出会いは、今から47年前私が名古屋中学校に入学した時でした。私の中2の担任であり、水泳部の顧問でもありました。厳しい先生であり、みんなから怖がられていましたが、私の記憶には優しい一面が残っています。私が本校に教員として就職してからは大変お世話になり色々なことを教えていただきました。本当に感謝しております。先生の教えを心に留め、これからの人生に生かしていきたいと思います。

(体育科・元事務長　田中良夫)

詩集「オルフェオの瞳」(新潮社)を上梓

松久明生(昭和45年卒)

この書はオルフェオ神話を起点として、人間が誰しも経験しなければならない、愛する人、大切な人との死別、或いはいつも直面している自己の死について詩において表現したものです。

3枚目のアルバム「The Way」を発売

ジャズピアニスト・キーボーディスト
宮川　純(平成18年卒)

在学中にチャペルのオルガニストを務めていた宮川さんが昨年7月に新作「The Way」を発売。弱冠19歳で第1作「Someday My Prince Will Come」をビクターから出したとき、ジャズ界では「ピアノの王子さま」として注目を集め圧倒的な支持を得ました。

毎年多くの方にご参加いただいております。
同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。
※日時・場所等、詳細が決まり次第、会報及び同窓会ホームページにてご案内いたします。
同窓会会長　小川博司

住所変更届けのお願い
名古屋学院大学同窓会では、毎年1回「会報」を発行しておりますが、住所不明による郵送物の返送がかなり発生しております。
同窓会ホームページにて変更手続きをしていただくか、同窓会事務局までご連絡ください。

名古屋学院大学同窓会事務局
〒460-0008　名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階
TEL 052-242-6444　FAX 052-242-6445
支部　関東／三重／石川／富山／福井／岡山(中国・四国統括)
http://ngudo.com

会費納入のお願い

年度3千円　終身3万円

敬愛同窓会の維持発展に日頃ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成二十八年度の会運営と母校の支援のため会費の振込みをお願いいたします。

「払込取扱票」同封の方は郵便局窓口もしくはATMから同窓会事務局あてにご納付下さい。

会費は年度会費（年間三千円）か終身会費（終身三万円）の何れかを選択下さい。

年度会費、終身会費納付者芳名は永久保存簿に記録いたします。終身会費の一部を同窓会基金として別途積立て、同窓会独自の事業や在校生の育英資金に充てております。

敬愛同窓会会長　安井俊夫

ATMでの振込方法

会費

- ●年度会費:3,000円
  （平成23年度卒～平成27年度卒は免除）
- ●終身会費:3万円
  （既に終身会員の方は不要です。）

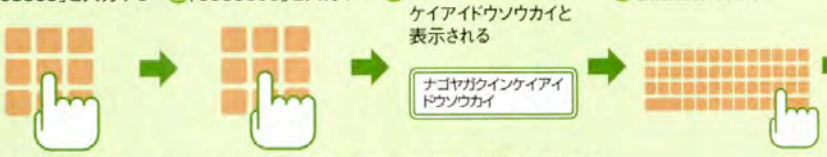
振込先

- ●金融機関名:ゆうちょ銀行
- ●店名:〇八九（ゼロハチキュウ）
- ●口座種別:2　当座預金
- ●口座名義:名古屋学院敬愛同窓会
- ●口座番号:0038305

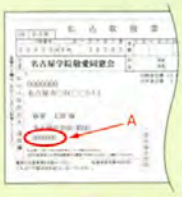
振込方法

1. ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合　振込手数料 無料

❶「008509」と入力する　❷「0038305」と入力する　❸ナゴヤガクイン ケイアイドウソウカイと表示される　❹振込金額を入力する　❺事務局へご連絡（052-722-2835）ください。



※ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードが必要です。　※窓口でも振込可能です。



2. 他銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合（ローソン・ファミリーマート等のATM）　振込手数料 あり

❶振込銀行「ゆうちょ銀行」を選択する　❷店名「〇八九」と入力する　❸「当座預金」を選択する　❹「0038305」と入力する　❺ナゴヤガクイン ケイアイドウソウカイと表示される　❻振込金額・名前・番号（A）*を入力する

※銀行のキャッシュカードが必要です。

*（A）は払込取扱票の払込人住所氏名・通信欄に記載されています。（上記図を参照）

「オレオレ詐欺」にご注意ください

愛知県警察本部から「名古屋高校卒業生、複数のご家族が今年になって被害にあっています。ご注意ください」との情報提供と注意がありました。「高校の卒業者名簿を利用し、息子を装い被害者に電話をしている」とのことです。

同窓生の皆様も悪質な「オレオレ詐欺」にはくれぐれもご注意ください。

注　意

同窓会や学校の名をかたり、敬愛同窓会や学校とは関係のない名簿・商品等の販売、広告掲載の依頼等が行われたりすることがあります。不審に思われたら敬愛同窓会事務局か学校にお尋ね下さい。

なお、インターネット上でも同様に名前をかたり悪質サイトに誘導する例があるようです。ご注意下さいますようお願いします。

同窓会会員に関する個人情報の取扱いについて

敬愛同窓会では、平成17年4月1日から「個人情報の保護に関する法律」が施行されたことに伴い、左記の方針に基づき、同窓会員の個人情報の保護に取り組んでまいります。

1. 個人情報保護に関する法令等の遵守について

本会は、個人情報の取扱いに関し、「個人情報の保護に関する法律」、「個人情報の保護に関する法律施行令」、「個人情報の保護に関する基本方針（平成16年4月閣議決定）」、「学校における生徒等に関する個人情報の適正な取扱いを確保するために事業者が講ずべき措置に関する指針（文部科学省告示第161号）」等を遵守します。

2. 個人情報の使用目的

本会は、個人情報を次の目的のために使用します。これらの目的以外に使用することはありません。

(1)会報「敬愛」の発送
(2)会費納入のお願いの文書の発送
(3)総会（支部総会を含む）・年次会・評議員会等の開催通知の発送
(4)本会および学校法人名古屋学院（同法人が設置する名古屋中学校・名古屋高等学校を含む）が行う各種事業及び行事に関する文書の発送

3. 個人情報の第三者への提供について

(1)本会は、本人の同意を得ている場合及び法令等に定める場合を除き、会員の個人情報を第三者へ提供することはいたしません。
(2)本会は、前条の(1)、(2)の発送のために、必要な範囲内で個人データの取扱いを外部に委託することがありますが、当該委託にあたっては、委託する個人データの適切な取扱いが確保されるための契約を締結します。

4. 個人情報の管理方法及び漏洩等の防止について

本会は、保有している会員の個人データが盗難・不正アクセス等により外部に漏洩することのないよう管理に万全を期します。

5. 「会員名簿」の発行について

今後の「会員名簿」の発行については、この法律の施行に伴い、今後、慎重に検討してまいります。

名古屋学院敬愛同窓会

発　行

敬愛同窓会

〒461-8676　名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号（名古屋学院内）　電話　052-722-2835　FAX　052-722-2838

事務局長／大島信二（昭和47年卒）　事務局員／蒔田みすゞ、中村利矢子

名古屋学院

名古屋中学校　名古屋高等学校

〒461-8676　名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号　電話　052-721-5271　http://www.meigaku.ac.jp/

表紙題字は元名古屋市長　杉戸 清氏（大正9年卒）